

**TASCAM**  
TEAC Professional Division

D00889300B

**DM-3200**  
**DM-4800**

**Digital Mixing Console**

**TMCompanion ソフトウェアガイド**

# 目次

<b>第1章 ソフトウェアの概要とインストール</b> .....	<b>3</b>
インストール (Windows) .....	3
ソフトウェアの修復とアンインストール .....	4
インストール (MacOS X) .....	4
ソフトウェアのアンインストール .....	4
商標について .....	4
<b>第2章 ソフトウェアの使用方法</b> .....	<b>5</b>
バックアップとリストア .....	5
コンピュータにファイルをバックアップ .....	5
コンピュータからのファイルのリストア .....	5
タイムコード／トランスポート画面 .....	5
メーターブリッジ .....	6
ファームウェアのアップデート .....	6
TASCAM DMのアップデート方法 .....	6
スクリーンショット .....	6
<b>第3章 プリファレンス</b> .....	<b>7</b>
MIDIタイムコード .....	7
画面設定 .....	7
確認メッセージ .....	7
その他の設定 .....	7

# 第1章 ソフトウェアの概要とインストール

TASCAM Mixer Companion (略称TMCompanion) はマイクロソフトウィンドウズXP またはアップルコンピュータのMac OS X で使用するソフトウェアです。コンピュータとTASCAM DM-4800とDM-3200 (以下、TASCAM DMと記述) をUSB接続することで、以下の操作をどちらからもコントロールできます。

- コンピュータにプロジェクトを保存したり、そのデータをTASCAM DMに呼び出したりするなどのプロジェクト管理
- チャンネル、バス、AUXセンド、メインステレオバスなどのレベルを画面にメーター表示
- TASCAM DMのファームウェアをTMCompanionソフトウェアを使ってアップデート
- TASCAM DMのタイムコード表示とトランスポートコントロールの状態をコンピュータの画面上でも表示
- TASCAM DMのスクリーンショットをPNG (ポータブルネットワークグラフィック) 形式のファイルとしてコンピュータにダウンロード、保存

## インストール (Windows)

本ソフトウェアを使用するには、USB端子、ウィンドウズXPを搭載したコンピュータが必要です。

MIDIドライバーが安定して動作するよう、本ソフトウェアをインストールする前に、ウィンドウズXPサービスパック2 (SP2) をインストールしておくことを強くおすすめします。このサービスパック (英語版) は本ソフトウェアのCD-ROMに含まれています。

CD-ROMをコンピュータのCD-ROMドライブに挿入すると、オートプレイ機能で、TMCompanionまたはSP2をインストールするか、リリースノートを読むか、Adobeアクロバットリーダーをインストールするか、あるいはTASCAMのウェブサイトでのアップデートやその他のリリースノートなどを探るか、という選択肢を表示したウィンドウが開きます。

### メモ

SP2をインストールする場合は、必ずTMCompanionソフトウェアをインストールする前に行ってください。

- TMCompanionをインストールする場合は、確認の画面が表示され、続いて通常のウィンドウズのインストールウィザードのパネルが開きます。

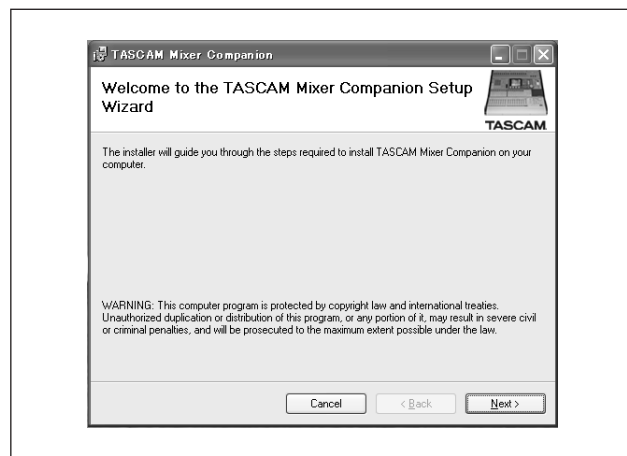


図 1.1 : インストール開始パネル

- **Next>** をクリックして使用許諾ライセンス画面を表示させます。内容を読み、**I Agree** を選択してから **Next>** をクリックします。
- プログラムがインストールされるフォルダを選択します。初期設定では他のTASCAMソフトウェア (GigaStudio など) が入っているフォルダ (**C:\Program Files\TASCAM**) が選ばれます。ここではこの初期設定のままにします。

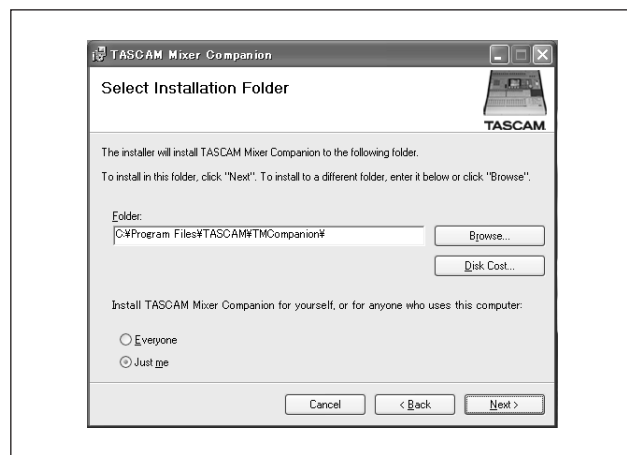


図 1.2 : インストール先フォルダの選択

- 確認の画面がいくつか続いた後、プログラムがインストールされます。
- インストールされると、**Start**メニューに**TASCAM**ボタンが追加され、そのサブメニューとして**TASCAM Mixer Companion**が表示されます。

Adobeアクロバットリーダーなど、その他のソフトウェアも必要に応じてインストールします。

## 第1章 ソフトウェアの概要とインストール

### ソフトウェアの修復とアンインストール

ソフトウェアをアンインストールするには、CD-ROM から **SETUP.EXE** プログラムを実行します。

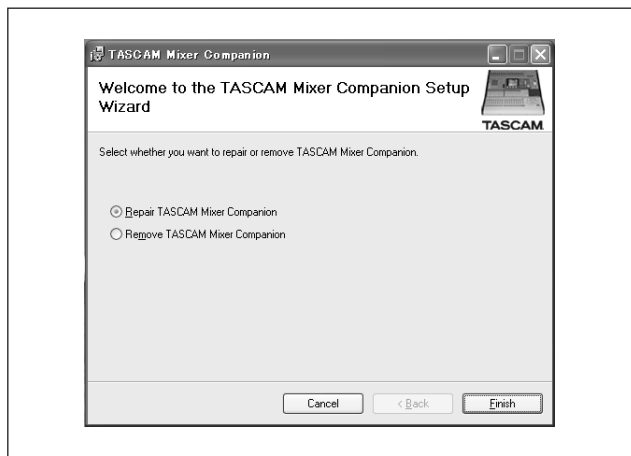


図 1.3 : ソフトウェアのアンインストール

この画面では、ダメージを受けたコンポーネントの再インストール (Repair) も選べます。

あるいは、コントロールパネルの「アプリケーションの追加と削除」でも本ソフトウェアを削除することができます。



図 1.4 : コントロールパネルを使ったソフトウェアの削除

### インストール (MacOS X)

本ソフトウェアをアップルコンピュータで使用するには、Mac OS X 10.3以上のシステムソフトウェアが必要です。

- 同梱のCD-ROM をCD-ROM ドライブに挿入します。「DM Series」というタイトルのCDのアイコンが表示されるので、ダブルクリックして開きます。
- インストーラアイコンをダブルクリックしてOS X インストーラを起動します。
- インストールが終了すると、「アプリケーション」フォルダ内にプログラム名「**TMCompanion**」が表示されます。
- TASCAMのウェブサイトからインストーラをダウンロードした場合は、ディスクイメージ (.dmg) 形式のファイルなので、ダウンロード後に自動でマウントされるか、このファイルをダブルクリックすることでマウントされます。その後、インストーラのアイコンをダブルクリックすることでインストールを開始します。

### ソフトウェアのアンインストール

TMCompanion アプリケーションをゴミ箱にドラッグするか、アプリケーションをクリックして選択し、コマンドキー+ delete キーを押します。

### 商標について

Windows、Windows XPはマイクロソフト社の登録商標です。

Macintosh、MacOS および MacOS Xはアップルコンピュータ社の登録商標です。

## 第2章 ソフトウェアの使用方法

TASCAM DMがコンピュータに接続され電源が入っていることを確認してください。アプリケーションをダブルクリックしてソフトウェアを起動します。

ソフトウェアがTASCAM DMを認識しない場合は、ソフトウェアを使用できません。

また、ソフトウェアの使用中にTASCAM DMとの接続が外れると、警告メッセージが表示されてアプリケーションが自動終了します。

### バックアップとリストア

ソフトウェアを起動すると表示されるメイン画面から、様々な機能にアクセスできます。

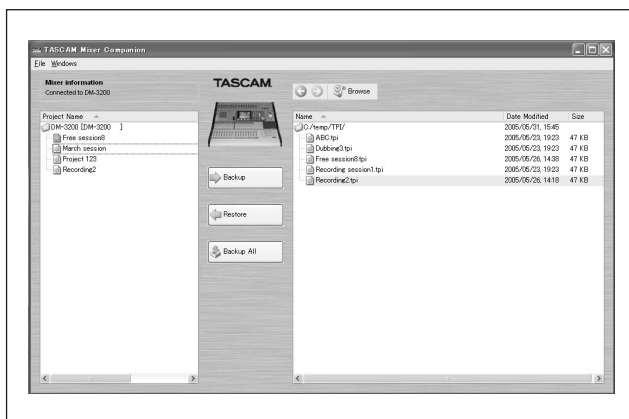


図2.1 : TMC のメイン画面

左欄にはTASCAM DMカード内のプロジェクトのリストが表示されます（現在アクティブになっているプロジェクトは赤いアイコンで表示されます）。

右欄は接続したコンピュータのファイルブラウザです。**Browse** ボタンで目的のフォルダを選択します（矢印ボタンはインターネットブラウザの矢印ボタンと同様で、前の画面に戻ったり次の画面を表示したりします）。

選択したフォルダを「お気に入り」の項目として保存するには、**Browse** ボタンをクリックして表示されるプルダウンメニューから **Add Current Folder** を選択します。

**Remove All Favorites** を選ぶと、お気に入りのフォルダのリストが消去されます。

コンピュータ内に保存されるプロジェクトには、**xxxxx.tpi**（TASCAM Project Imageの略）という拡張子が付きます。このメイン画面を表示させるには、**Window** メニューから **Main Window** を選択します。

### コンピュータにファイルをバックアップ

上記に述べた方法で対象となるフォルダを選択します。

左欄でTASCAM DMのプロジェクトを選択し、これを右欄にドラッグします。確認のメッセージを表示させるかどうかは、後述するプリファレンスでアプリケーション全体に関して設定できます。

あるいは、ファイルをダブルクリックするか、**Backup** ボタンを使用します。

現在のプロジェクトを選択すると、CFカードに保存されているそのプロジェクトの最新のバージョンがコンピュータにコピーされます。複数のファイルを選択して、TASCAM DMとコンピュータ間でやりとりすることもできます。

### コンピュータからのファイルのリストア

右欄で対象となるファイルの入ったフォルダを選択します。

右欄のファイルのリストから .tpi という拡張子の付いたプロジェクトファイルを選択します。

ファイルを移動するには、左欄（TASCAM DM）にファイルをドラッグ&ドロップするか、ダブルクリックします。あるいは、**Restore** ボタンを使用します。

複数のファイルを選択して、TASCAM DMとコンピュータ間でやりとりすることもできます。

### タイムコード／トランスポート画面

**Window** メニューから **Timecode/Transport** を選択すると、タイムコード／トランスポート画面が表示されます。

#### メモ

タイムコード画面を使用するには、プリファレンスで、MTCが使用するMIDIポートを設定する必要があります（7ページの「MIDIタイムコード」をご参照ください）。

この画面は2種類の表示形式があります。一つは固定サイズの画面、もう一つはサイズ変更できる画面です。タイムコードの領域でクリックするたびに、これが切り替ります。

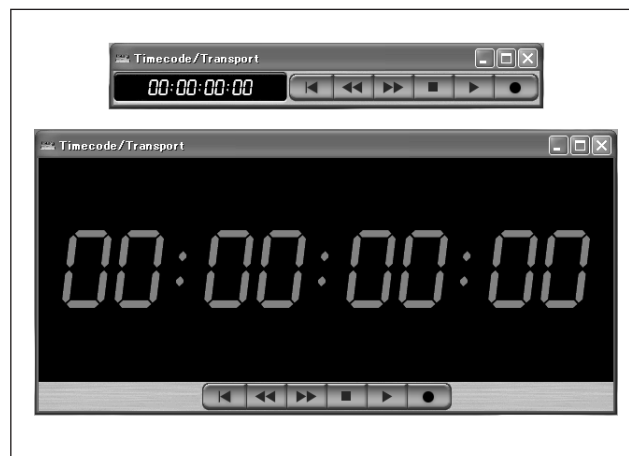


図2.2 : 固定サイズ（上）と  
サイズ変更可能な（下）トランスポート画面

画面上のトランスポートボタンをクリックします。これらのボタンはTASCAM DM上の実際のトランスポートキーと同じ要領で作動します。ただし一番左の「スタートに戻る」ボタンに該当するキーは、ミキサーにはありません。

適切なMIDIポートでタイムコードを受信すると、画面表示が更新されます。

### メーターブリッジ

このメーターブリッジはチャンネルすべて、バスとAUXセンドすべて、およびステレオバスを表示します。

Windowメニューから**Meter Bridge**を選択します。

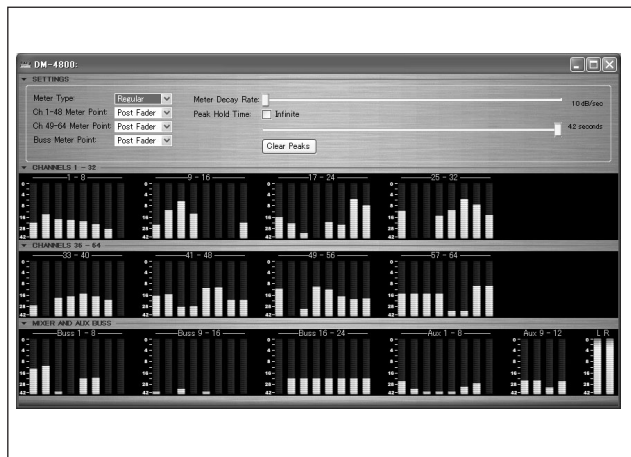


図2.3：メーターブリッジ画面

この画面では、画面左にある3つの三角矢印をクリックすると、それぞれのセクションが拡張します。図2.3、メーターブリッジ画面ではすべてのセクションが拡張表示されています。

一番上のコントロールセクションではメーターの設定をします。メーターのタイプは**Regular**（ピークメーター）または**Average**（VUメーターに似たもの）を選べます。スライダーを使って、**Meter Decay Rate**（メーターのディケイレート）と**Peak Hold Time**（ピークホールドタイム）を設定します。チェックボックスをチェックすると、ピークホールドタイムが**Infinite**（無限）になります。**Clear Peaks** ボタンはピークホールド表示をリセットします。

次にメーターの計測位置を設定します。DM-4800ではチャンネル1～48、DM-3200ではチャンネル1～32では、**Input**（入力）、**Pre Gate**（ゲート前）、**Post Gate**（ゲート後）、**Pre Insert**（インサート前）、**Post Fader**（フェーダー後）から選択します。各位置がよくわからない場合は、TASCAM DMの取扱説明書にあるブロック図をご参照ください。

DM-4800ではチャンネル49～64、DM-3200ではチャンネル33～48では、**Input**（入力）、**Post Fader**（フェーダー後）のいずれかを選択します。

バス、AUXセンドは、**Pre Comp**（コンプレッサー前）、**Pre Fader**（フェーダー前）、**Post Fader**（フェーダー後）のいずれかを選択します。

### ファームウェアのアップデート

TASCAMのウェブサイトおよびTASCAM 販売店ではファームウェアのアップデートを提供しています。このアップデートをインストールするには、TMCompanionソフトウェアの**Window**メニューから**Firmware Update**を選択します。

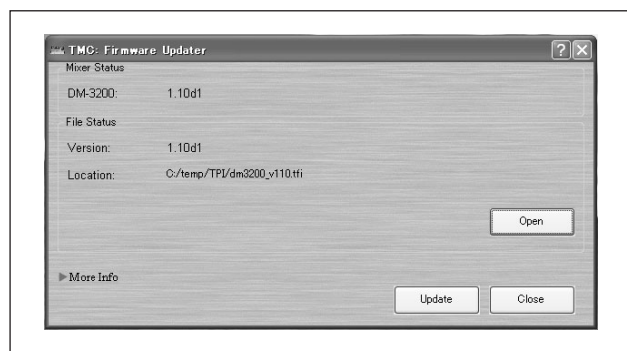


図2.4：ファームウェアのアップデート画面

画面上の**Open** ボタンをクリックしてファイルブラウザを開き、ファームウェアのアップデート（.tfiという拡張子が付いたファイル）を選択します。

ミキサーの現在のファームウェアと新規ファームウェアのバージョンがそれぞれ**Mixer Status**欄と**File Status**欄に表示されます。

そのファイルによって実際に推奨アップグレードされるかどうかなどのファイルについての詳細は、**More Info**欄を拡張表示させてください（図2.4、ファームウェアのアップデート画面では拡張表示されていません）。

#### TASCAM DMのアップデート方法

コンピュータの画面上のUpdateボタンをクリックします。

アップデートの進行状況がグラフ表示され、TASCAM DMの画面でも進行状況が表示されます。TASCAM DMの再起動も含めてアップデートにはおよそ5分ほどかかります。

#### メモ

アップデート中およびアップデート後の再起動中はTASCAM DMの電源を絶対に切らないでください。ただし、万一電源が切れてしまった場合は、システムソフトウェアが不完全のまま再起動します。

アップデートせずに画面を閉じるには、**Close** ボタンをクリックします。

### スクリーンショット

現在のミキサー画面のスクリーンショットをPNG形式のファイルで任意のディレクトリに保存できます。

この選択肢を選ぶと、標準のブラウザパネルが表示され、スクリーンショットの保存先ディレクトリとファイル名を入力できます。

スクリーンショットをコンピュータに保存すると、その進行状況がグラフ表示されます。

Preference画面で様々なパラメータを設定します。

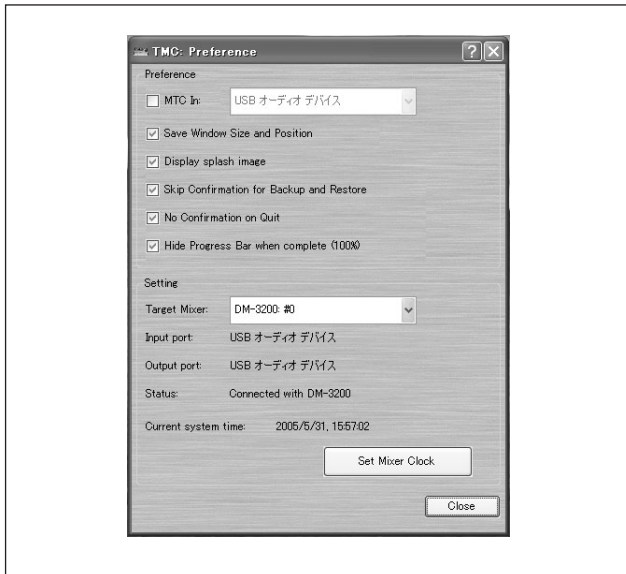


図 3.1 : プリファレンス画面

## MIDI タイムコード

トランスポート画面でMIDIタイムコードが使用できます。USB接続を介して使用する端子の初期設定はPort 3です。(TASCAM DMで使用するバーチャルポートについての詳細は、取扱説明書の「MIDI」の章をご参照ください。)

MTC Inチェックボックスをチェックし、MIDIポートを選択します。

## 画面設定

**Save Window Size and Position** (画面サイズと位置を保存) を選択すると、一番最後に使用した画面のサイズと位置が記憶されるので、DAWを使っている時など、次回の作業時に便利です。

**Display splash image** (スプラッシュイメージを表示) は、起動時のスプラッシュ画面でTMCompanionソフトウェアを起動しているというメッセージを表示させるかどうかを選択します。

## 確認メッセージ

初期設定では、プロジェクトデータをコンピュータとTASCAM DMとの間でやりとりする際に、確認のメッセージが表示されます(データ送信中は進行状況がグラフ表示されます)。**Skip Confirmation for Backup and Restore** (バックアップおよびリストアの確認メッセージを表示しない) を選択すると、この確認メッセージは表示されません。

また、**No Confirmation on Quit** (終了時に確認メッセージを表示しない) を選択すると、ソフトウェアを終了する時に、確認のメッセージは表示されません。

## その他の設定

ミキサーの内部クロックは、**Set Mixer Clock** (ミキサークロックの設定) ボタンをクリックして、コンピュータから設定できます。

## この製品の取り扱いなどに関するお問い合わせは

タスカム営業技術までご連絡ください。お問い合わせ受付時間は、  
土・日・祝日・弊社休業日を除く9:30～12:00/13:00～17:00です。

**タスカム営業技術** 〒180-8550 東京都武蔵野市中町3-7-3  
**電話：0422-52-5106 / FAX：0422-52-6784**

## 故障・修理や保守についてのお問い合わせは

修理センターまでご連絡ください。  
お問い合わせ受付時間は、土・日・祝日・弊社休業日を除く9:00～17:00です。

**ティアック修理センター** 〒190-1232 東京都西多摩郡瑞穂町長岡2-2-7



一般電話・公衆電話からは市内通話料金でご利用いただけます。

**0570-000-501**

ナビダイヤルは全国どこからお掛けになっても市内通話料金でご利用いただけます。  
携帯電話・PHS・自動車電話などからはナビダイヤルをご利用いただけませんので、通常の電話番号（下記）にお掛けください。

新電電各社をご利用の場合、「0570」がナビダイヤルとして正しく認識されず、「現在、この電話番号は使われておりません」などのメッセージが流れることがあります。このような場合は、ご契約の新電電各社へお問い合わせいただくか、通常の電話番号（下記）にお掛けください。

**電話：042-556-2280 / FAX：042-556-2281**

■ 住所や電話番号は、予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

## ティアック株式会社

〒180-8550 東京都武蔵野市中町3-7-3  
<http://www.tascam.jp/>